



2025～2026年度 山形東ロータリークラブ会報

第1688回例会 2026年4月24日(金)

点鐘 / 12:30 S.A.A. / 中川 善雄

ロータリーソング/それこそロータリー 会場/ホテルメトロポリタン山形

Rotary
第2800地区

RIテーマ RI会長:フランチェスコ・アレツォ
-UNITE FOR-GOOD-よいことのために手を取りあおう

地区目標 ガバナー:小松 栄一
良い事をしよう 地域で 世界で 未来のために

クラブテーマ 会長:森本美知子 幹事:太田 貴志
守 破 離

会長挨拶



森本会長挨拶

こんにちは、観桜会も終わり、いよいよ今年度の最終段階に入り気を引き締めていきたいと思えます。

会長になって、いろんな所の記念式典祝賀会に出席させて頂きました。昨年の10月18日は東根中央ロータリークラブ35周年祭、10月20日には、JC創立70周年祭、昨今の4月18日、鶴岡西ロータリークラブ60周年祭に出席して感じた事は、開催にあたり大きな課題は、講演をどうするか。又祝賀会の時のようなものをどの様にするかだと思いました。

話しは変わりますが、猫は、人間の脳を活性化したり、知能の機能に、良い影響をするそうです。これは、猫が自由奔放な動物だからだそうです。人間の思うままにならない時に人間の脳は活性化するそうです。その昔、農耕をしている時に、ネズミに喰い荒らされていた所に、猫の先祖のリビアヤマネコが現れ、食べて駆除してくれたのでそのまま飼い続けたといういきさつが有り猫は、自由気ままになったという。一方犬は、狼のなかまなので訓練をして人間の思うように飼い慣らしたので、脳の活性化には役に立たない様です。

これは、一例ですが、我がクラブ40周年記念式典祝賀会の時には、難しい題材よりも、私達多くの方が感心を持っている健康に関する事とか、アンチエイジングに関する話などの話題を講演に持って行くのはどうでしょうかと、思いました。

幹事報告

格別、幹事報告はございません。

クラブ協議会

次年度方針説明 荻野武好会長エレクト

・次年度、ババロアRI会長エレクトメッセージ「持続可能なインパクトを生み出そう」伊藤ガバナーエレクトのサブメッセージ「地域の絆で明日を繋ぐ」をふまえて、次年度のクラブのテーマを「みんなで助けあおう みんなで支えあおう」としました。「絆」という文字はその結びつきを別の面で捉えたと、そこにはお互いに「助けあう 支えあう」ことに繋がると考え、単純明快な言葉にしました。「助けあう」とは、他者への思いやり、困った時はお互い様という考え、「支えあう」とは、人と人がお互いの困難を補い合い立場を超えてお互い様という考えに基づくものと考えます。

・次年度は、青少年交換留学生としてアメリカからアンディ・ピッカリングさんが来日し、当クラブがホストクラブとして1年間お世話をする事になります。

・次年度は当クラブが創立40周年を迎えます。白田廣司実行委員長、安孫子俊彦幹事を中心に開催に向けての準備が始まります。

・次年度の地区補助金事業は、「青少年の地域生活の安全啓発と環境改善運動」として活動します。補助金で指導員用腕章、ベストを購入し、山形駅周辺で立哨活動を行ないます。

・予定表、予算書、組織図については、配布資料をご覧ください。

・アクションプラン「川の絆から、道の広がりへ」については、配布資料をご覧ください。

・CLLSでの決議事業として、地区賦課金、地区大会登録料、ロータリー財団と米山記念奨学金の目標等があります。

ニコニコBOX

白田 廣司:

荻野 武好: 妻が退院しました

八鍬 佳史: 観桜会のニコニコ徴収忘れしました

森本美知子: 今期の例会も残り少なくなりました

出席情報

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	26名	—	12名	—